

学校教育目標

笑顔で

かしこく

たくましく

上谷の丘

～ 本当の笑顔と学びがある学校を ～

坂戸市立上谷小学校 学校だより

令和2年 9月23日 NO. 12

文責 校長 柴崎 利美

児童数190名（9月23日現在）

行事で成長、鍛える上谷っ子

～ みんなといる「時間・体験」は、お金で買えません ～

運動会練習 … 熱く進行中

様々な制約の中、運動会練習を行っています。与えられた条件中、子供たちは真剣です。本来であれば、もっともっと活躍させてあげられるのに…。保護者の方にも「うちの子！がんばった！」という感動もたくさん提供できるのにと、悔しい思いもありますが上谷小だけのことではないのでグッと我慢。運動会当日は短時間の開催となりますが、ぜひ中身の濃い応援をよろしくお願いします。



（ 距離をとっての赤組応援練習 ）

自然体験学習(宿泊学習)5年 あれこれ

シーン1 見送る側と見送られる側 ○何気ない行

動に「ああ…ありがとう」と思います。どのクラスも出発に合わせてペランダに出てきて「行ってらっしゃい」小さい学校だからできる小さいことかもしれませんが、小さいこととして済ませない先生方の心意気に本当に感謝したい。



シーン2 無事に帰校。カレーの後、グラウンドでのキャンプファイア



（ 定番 火の神と火の子の共演 ）

○初めての試みとなったグラウンドでのキャンプファイア。燃やす木材は保護者の関口さんからの提供です。グラウンドにグリーンダストを入れたり、木材を搬入したり。職員だけでなく、6年生も協力してくれました。準備する先生方からも、なにやら「ワクワク感」が伝わってきました。おいしいカレーを昇降口前で食べ、キャンプファイアへ。何とか天気は持ちました。後半のスタンプや花火は熱気もあり、かつ幻想的でした。早めにお迎えに来た保護者の方も、感動を共有

できたのではないのでしょうか。… 登山においても誰もケガ・脱落がなく、不調を訴えるものもなくケロッとその行程を終えたとの報告を受けました。やるなあ5年生！

教育活動・点描

○9/4(金)に避難訓練を行いました。今回は業間休み中。児童全員が教室にいるわけではありません。地震発生の放送が入りました。まずはシェイクアウトのポーズ(頭を抱えしゃがみ込む)をとるべき所をグラウンドにいる子は「本部」めがけて元気に走ってきました。これは反省点です。講評の時に「グラウンドにいる時に地震発生の放送が流れたら、グラウンドの真ん中でシェイクアウトの姿勢をとること」をあらためて話しました。

○9/10(木)にクリーンタイムを行いました。グラウンドの草取りが主な仕事です。学年ごとに指定された区域を除草しました。1年生は慣れておらず、どうしても動作が緩慢になったり周りを見てしまったりするのですが、テキパキとよく動いてくれました。担任の事前の声掛けが功を奏したようです。「ハイ、ポーっとしない。考えて行動します。だれですかポーっとしているのは…」



○はみ出す作品 … はみ出す作品とは掲示しきれない作品ということです。コロナ禍の反動もあってか、どの学年も多数の作品が教室や廊下を埋め尽くしています。「豊作」と言ったところでしょうか。写真は1Fの教室・廊下からはみでて昇降口に掲示した3年生の作品です。

○授業公開期間 … 10/8(木)～16(金)が対象期間です。すでに文書発出済です。まとまった授業参観の代わりにと設定しました。子供たちの学校での姿、奮闘ぶりをぜひ参観ください。

校内研修情報

… 先生方全員でこんな研修を行いました。

8/31(月)に「私をあきらめない ～5年1組の児童と先生の1年～」NHKスペシャルを基にした校内研修を行いました。番組はクラス内にある「いじめや差別」の問題を、担任と子供達が思いを共有しながら克服していく内容です。5月に本放送、8月に再放送を行っています。ご覧になった方もいるかと思います。神奈川・川崎市の東菅小学校担任、渡辺先生の「誰も悪者にしないからな。誰ものけ者にしないからな。全員必要だからな。～」という真剣な宣言で始まる4月からの5年1組の1年間を、渡辺先生の熱い言葉を具体的に拾っていきながら、今後の指導に具体的に役立つ研修としました。

「いじめや差別」に悩む子供達には、教員のスピード感・状況にあった声掛け・真摯な対応が必要です。例えば目の前で子供が泣いているのに、当の先生が「先生、明日まで考えてくるね」では話にならないのです…。先生方には2学期からの指導に役立ててほしいと願っています。

…9/8(火)のPTA運営委員会でも触れました。

